

失語症者向け意思疎通支援者養成研修

受講者募集

必修
基礎
コース

つなぐかけはしになりませんか？
あなたも失語のある人と社会を

脳卒中などの後遺症で起こる言葉の障害です。
失語症になると、話すことばかりでなく、聞いて理解することや文字の読み書きも不自由になります。意思の疎通が不自由なために、周囲の人の誤解を受けやすく、社会で孤立しがちです。

失語症は
どんな
障害？

失語症者向け
意思疎通支援者
とは？

失語症の症状と日常生活上の困難さを理解し、適切な会話技術を用いて、失語のある人のコミュニケーションを支援します。
この研修の目的は、失語のある人との1対1の会話が行えるようになり、日常生活上の外出場面において意思疎通の支援ができるようになることです。

期 間

2025年9月7日（日）～12月7日（日）

講 座

全11回40時間（講義12時間・実習28時間）

実習会場

千葉市ハーモニープラザ（千葉市中央区千葉寺町1208-2）

定 員

30名程度（申込みが募集人数を超えた場合は審査により受講生を決定します。）

受 講 料

無料（オンライン受講にかかる通信費、実習会場までの交通費と昼食代は各自でご負担ください。）

応募方法

千葉県言語聴覚士会のHPの申込みフォーム <https://chiba-st.com/>

応募期間

2025年7月14日（月）～8月16日（土）

対 象 者

失語症者の福祉に理解と熱意があり、次の要件を備えている方

- 1) 千葉県内に在住・在勤・在学の方
- 2) 2025年4月1日現在、18歳以上の方
- 3) 研修終了後、失語症者向け意思疎通支援者として活動ができる方
- 4) 全日程の出席が可能で、講義等をオンライン（パソコンもしくはタブレット）で受講が可能な方

申込みフォーム

